

真のタックスプレイヤーをめざす

# UENO

# 謹賀新年



長澤会長

村山署長

# 亥



NO.487



公益社団法人  
上野法人会

<http://www.uenohoujin.or.jp/>

# 新春対談



## 新年を迎えて

**司会** 明けましておめでとうございます。

**署長・会長** おめでとうございます。

**司会** 本日の司会を務めさせていただきます広報副委員長の中立です。よろしくお願いいたします。はじめに新年を迎えまして昨年印象に残った出来事はございましたでしょうか。

**署長** 地元・上野の出来事として上野動物園のジャイアントパンダ「シャンシャン」の一般公開ですね。私も昨年秋に休日を利用して見学に行きました。一般公開が始まって大分時間が経っていたにもかかわらず、3時間待ちの状態、シャンシャンの人気はすごいなと、驚きました。

**司会** シャンシャンは寝ている時間帯が多いのですが、署長の時は如何でしたか？

**署長** 起きていました。母親と同じ厩舎で、すぐ近くで見ることができました。長澤会長も行かれましたか？

**会長** 私はまだ混雑しているかなと思ひまして、行っていないのですよ。

**署長** それから、私は野球が好きなので、MLBでの大谷選手の活躍が印象的でした。新人賞も受賞し本当にすごい選手だなあ、と感心しています。1年間ワクワクしながら過ごしました。毎朝、大谷選手の活躍の結果を確認するのが楽しみでした。

**会長** 大谷選手は本当にたいしたものですね。オープン戦ではあまり結果が良くありませんでしたが、シーズンに入ってからの大活躍は見事でした。そして、礼儀正しいし、とても爽やかです。あのような青年が多く出てくることを期待したいですね。

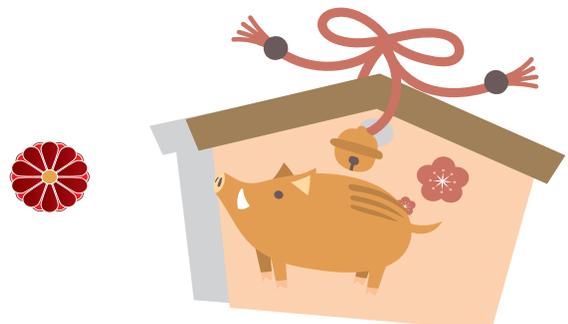
**司会** 長澤会長は昨年、何が印象に残っていますか？

**会長** 昨年11月に実施した「税を考える週間」の事業である「大型講演会」ですね。これは浅草法人会との共催で毎年開催しております。一昨年は浅草法人会が当番で、昨年は当会が当番でした。会場は東天紅上野本店の鳳凰の間を全室借り切って行いますので、かなりの収容人数が可能となります。講師には東京大学薬学部教授の池谷裕二氏を早い段階からお願いし、当日は325名の皆様にご参加いただきました。300名超えは実に5年振りのことでした。

**署長** それはすごいですね。集客で何か工夫されたのですか？

**会長** 実は私、以前に池谷先生の講演を聴講したことがありまして、先生はメディアにはあまり顔を出さないのですが、どうなのかと思っていましたが、脳に関する研究では医学界でも第一人者であり、講演内容もとても中身の濃い、良いお話を聞けました。そこで、大型講演会への出演が決まっただけからは、会合など事あるごとに「いい話が聞けますよ」とアナウンスしてきました。また新たな試みとして、大江戸線の駅構内にポスターやチラシを掲示し、広く参加を募ったところ、約40名の方々にご来場いただきました。講演後に感想をお聞きすると皆さん一様に「とても良かった」とおっしゃっていただきました。法人会事業の中で一番収穫のあった出来事と感じています。

**司会** さて、今年の干支は「亥(いのしし)年」ですが、「亥年」にはどのようなイメージをお持ちですか。



# ～新春対談～

**署長** はじめに思い浮かぶのは、「猪突猛進」ですね。目標に向かって一直線に、力強く駆け抜けるイメージです。特に今年は「己亥(つちのとい)」に当たるそうで、これは「次のステージに向けた準備に、内部の充実を心がけると良い年」という意味があります。東京上野税務署も現在転換期にきておりまして、「税務行政の将来像」という、次のステージに向けた準備として、内部事務処理センター化等の試行を実施しており、内部の充実を心がけることで、この一年を良い年にしていきたいと考えております。

**会長** 私も第一印象は「猪突猛進」ですね。

**司会** ちなみに二回り前の24年前の亥年ですが、阪神淡路大震災や地下鉄サリン事件などの大きな出来事がありました。

**署長** サリン事件はよく覚えています。私も危機一髪でした。当時は地下鉄で霞が関まで毎日通勤していました。この日も通常勤務でしたが、何本かの差で難を逃れました。ですので、今でもこの事件の報道を見聞きするたびに背筋に悪寒が走る感じがします。

## 出身地について

**司会** 続きまして村山署長のご出身についてお聞きしたいのですが。

**署長** 出身は宮城県の栗原市です。米(ササニシキ)・水・空気の美味しいのだけが取り柄の田舎町です。その代わり自然の宝庫です。市内には栗駒山があり、夏は高山植物が多彩です。また秋の全山にわたる紅葉は絶景でして「神の絨毯」と称号されています。

**司会** 温泉などもあるのでしょうか？

**署長** はい。山麓周辺には多数の温泉があります。泉質は乳白色でお肌がすべすべになる「美人の湯」として大変評判が高いです。それと市内に伊豆沼がありまして、白鳥などの水鳥が飛来し、ラムサール条約湿地にも登録されています。また県内には日本三景のひとつである松島があります。お隣の県には世界遺産に登録された平泉中尊寺があり、市内からも程近い距離です。



〈栗駒山麓ジオパーク〉高山植物の宝庫です。

**司会** 「美人の湯」にはぜひ訪ねたいですね。3.11の地震では地元の皆様はご無事でしたか？

**署長** 実は栗原市は最大震度を記録した地域なのです。しかし、内陸地であり、建物も昔ながらの古いけどしっかりしたものでしたので、倒壊などの被害は海岸沿いの地域と比べ、そう多くはありませんでした。ただ、神社の鳥居が崩れるとか、一番ひどかったのは、橋の周辺の地盤沈下が激しかったことです。車を運転していて、段差による急な衝撃に襲われたのには、びっくりしました。

**司会** 長澤会長は東京のご出身でしたね。

**会長** 前回もお話しましたが、私の家系はもともと台東区です。私は昭和21年生まれです。当時は東京大空襲で実家が焼け出され、山形に疎開した時に私は生まれました。ただ、1歳の誕生日の前には東京に戻ってきました。ですから正確には「山形生まれの東京育ち」ですが、面倒なので東京出身と語っています。

**司会** 村山署長は昨年7月に東京上野税務署に赴任されましたが、その前はどちらでお仕事されていたのですか。

**署長** 前職は東京国税局徴収部で国税訴務官室長を務めていました。ここでは、国税に関する訴訟事件などを担当しました。国の訴訟としてはめずらしい原告訴訟も担当しました。例えば、納税者に替わって貸付金を回収したり、不動産の名義を変更するなどの訴訟を遂行していました。それと、職員のリーガルマインドの向上を目的とした、情報発信や研修を実施していました。特に、正義や公平のストライクゾーンを見極める力と、法令の適用にあたっての的確な判断力を身につけさせることに注力していました。



〈伊豆沼〉

夏は蓮などの水生植物が咲き、その根を食べて越冬するためにオオハクチョウなど約10万羽の渡り鳥が訪れる日本有数の飛来地です。



中立広報副委員長

村山署長

長澤会長

### 上野について



**司会** 引き続き署長にお伺いしますが、上野にいられて、着任前と現在のイメージは変わりましたか。

**署長** 昔はふる里への発着駅、玄関口というイメージが強かったです。私も18歳まで栗原市に在住しておりましたが、以来東京への行き来といえば上野駅でした。電車に乗れば一直線で往来できる、まさしくふる里と直結した「こころの駅」です。それから上野は桜の名所で、よく職場の上司・同僚たちと花見に来たものです。現在の上野のイメージは、文化施設は数多くありますし、日本を代表する大学も身近にあります。一方では商業施設も充実しており、繁華街も栄えているなど、いろいろな顔を持つ、「懐の深い」活気に溢れた地域であると再認識しています。また、外面的なものだけではなく、税務関係団体の事業も活発であり、支え合いの精神が根付いた「絆」の強い地域であると感銘を受けました。特に、税に関する啓蒙活動が活発で、全国トップレベルの水準を維持されているのは、地域で育んだ絆に根ざしたものと感じています。知れば知るほど奥の深い地域だと思っています。

**会長** 聞くところによりますと、署長は神社巡りや狛犬の探索などをしていると耳にしましたが…

**署長** 台東区の神社マップには26ヵ所が掲載されていて、休日を利用して訪問しています。境内にある狛犬にも興味を持ちまして、注意深く見ると、それぞれで微妙に違いがあり面白いです。

**司会** 上野周辺には神社のほかにお寺も多くありますが…

**署長** そうですね。神社はあと1ヵ所訪問すると26ヵ所全てが終わりますので、今度は寺院を訪問してみたいですね。

**司会** 御朱印なども収集しているのですか？

**署長** 特に集めてはいません。ただ昨年、鎌倉の七福神巡りをしたのですが、最初に色紙を1枚購入し、それぞれの神社でひとつの色紙に順番に御朱印をいただてきました。珍しいなど思い気に入ってます。



鎌倉七福神の色紙

**会長** 七福神巡りにはいろいろな土地で特色があるようです。例えば、向島の七福神巡りは、最初に宝船を購入して、各神社で大黒様など七福神の人形を乗せていくという趣向を凝らしています。私もよく父親と一緒に七福神巡りをしました。地元の七福神ではなく、少し離れた地域に行くと、わざわざ遠方まで足を運んだ、ということでご利益も大きいそうです。

### 趣味について



**司会** お二人の趣味は何でしょうか？

**署長** 私は太極拳とウクレレですかね。

**司会** どれくらいの期間なされているのですか？

**署長** 太極拳は20年ちかくなります。太極拳にもさまざまな流派がありまして、最近、源流である陳氏太極拳の宗家に師事できたことは自分にとっても嬉しい出来事でした。ウクレレは4年前の八戸署に勤務した時に教室に通い、しっかりした先生に習い、いまでもサークルで活動しています。自分は指が短いので、ギターは弦が届きにくいので苦手でしたが、ウクレレはそのようなことはないので始めました。

**司会** 太極拳を始めたきっかけは何だったのでしょか？



## ～新春対談～

**署長** 私は体を動かすのが好きで、以前はスキーやゴルフのほか少年野球の指導などもやっていたのですが、いずれは体がきつくなるだろうと思い、一人でも気楽に長く続けられるものかと考えていました。最初は体験入学をして、これなら大丈夫かなと思い、始めましたが今でも続いていますし、これからも継続していきたいと思えます。こういったものは何でもそうでしょうが、意外と奥が深く、自分ではうまく演武しているなどと思い、実際に鏡で確認すると、体が非常に硬くなっていたりして、びっくりしてしまいます。

**司会** 長澤会長は如何でしょうか？

**会長** 昔はスキーやゴルフなどをやっていましたが、今では趣味らしいものはありません。敢えて挙げれば、愛犬と朝の散歩に出掛け、公園でラジオ体操をしながら地域の皆さんと会話をし、コミュニケーションを深め、下町の心情に触れることです。しかし私の場合、何度か病気を患い、健康管理のためにやっているものです。今の署長のお話を聞いて素晴らしいなど感じたのは、署長は「そうなる前の行動」です。私の場合は「そうなるからの行動」であり、心がけに大きな差があり、お恥ずかしい限りです(笑)

**司会** お二人にお聞きいたしますが、好きな言葉などはございますか？

**会長** 私は子供の頃から父親に「分限をわきまえる人になれ」と言われ、今でも心がけています。法人会では会長という重責を担わせていただいておりますが、自分としては名誉職とは思っていません。会の長として、己の分をわきまえ、みんなで会を盛り上げていくにはどうしたらよいかを考え、行動するのが自分の使命と考えています。

**署長** 私は「耕不尽」という言葉が好きです。これは耕すことに限りはないということです。例えば、畑は耕せば耕すほどたくさんの作物を収穫できます。人も同じで、チャレンジし、磨けば磨くほど光り輝き、限りがないというように捉えています。

### 法人会活動のこと

**司会** 長澤会長にお聞きしますが、法人会活動で最近思うことなどはありますか。

**会長** 新春から硬い話になりますが、今年は消費税率の改定があります。法人会の立場からすると、単一税率を施行していただきたいと考えています。軽減税率の導入も結構ですが、どうも実際の運用は非常に複雑で混乱を招くのではないかと危惧しています。税は簡素・簡略でなければいけないと思えます。

**署長** 私どもは、税制度の執行者ではありますが、長澤会長のおっしゃる通り、税の簡素・簡略については理解できます。

**会長** 税は安いに越したことはありませんが反面、国を運営していく上では必要なものです。しかし今、税率10%の議論よりも、軽減税率の運用面での複雑さが表面化されており、私自身も何故そのように複雑にするのか、と言いたいです。また、軽減税率に対応したシステム構築を導入するのに多額の初期投資を余儀なくされる企業もあると聞いています。知っている人だけが得をするのではなく、皆に平等な簡単明瞭な税制度が必要であると思えます。

### 最後に

**司会** 最後に署長にお聞きします。上野法人会に今後期待することはございますか。

**署長** 税務行政を円滑に運営するためには、関係民間団体の皆様からの協力は不可欠です。特に、上野法人会は、税のオピニオンリーダーとして、各種研修会やセミナーの開催、租税教育や税に関する絵はがきコンクールなどを通じて、税の啓発や租税教育活動に大変熱心に取り組んでいただいております。税務署にとりましても、大変大きな力となっております。役員の皆様をはじめ、会員の皆様も、税を切り口としながら、地域の人々が安心して暮らせる社会づくりに貢献されている姿には、心から敬服しています。これらは会員皆様の地域への愛情の表れと感じます。その愛情を地域に注ぐとともに、署にもお裾分けをいただければ幸いです。管内の多くの企業が法人会に加入され、更に魅力ある組織として拡大されることを期待しています。私ども税務署としましても、今年1年、法人会の皆様と一緒に活動していきたいと思っておりますので、一層のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

**会長** こちらこそ、税務署の皆様には研修会の講師やその他の事業に対し、多大なご協力をいただき感謝しております。この1年もどうぞよろしくお願いいたします。

**司会** 本日はお忙しい中、貴重なお話を賜りまして本当にありがとうございました。今年もお二人にとって素晴らしい年になりますよう、心よりお祈り申し上げます。



平成30年度 当会受彰者ご披露

東京上野税務署  
納税表彰受彰者

平成30年11月13日(火) 15:30～ 東天紅上野本店

署長表彰



磯谷 精彦氏 井田智佐子氏 吉田 邦江氏

署長感謝状



新井 勝夫氏 下平 一彦氏

台東都税事務所  
税務功労者所長感謝状

平成30年11月22日(木) 14:00～  
台東区寿区民館

受彰 笠原 重厚氏



平成31年度税制改正に関する提言

平成30年11月22日(木) 衆議院第一議員会館

東法連第2ブロックの小石川、本郷、上野、浅草の4法人会では「平成31年度税制改正要望」を衆議院議員の辻清人氏、松島みどり氏の事務所へ陳情に行きました。当会からは栗原税制委員長が出席し、実状の説明と要望の提言を行いました。



(右から) 栗原税制委員長、松島議員

税制委員会  
(右から)  
栗原税制委員長、辻議員



親会事業

第3回理事会

平成30年12月13日(木) 17:00～  
上野精養軒

第3回理事会は、理事43名中、出席者29名で過半数を超え、理事会が成立しますという発表後、議事が進行されました。議案事項が滞りなく承認された後、委員会、部会活動、今後の予定等の報告がありました。



▲長澤会長



第2回総務委員会

平成30年11月19日(月)11:00～  
朝日信用金庫西町ビル4階

総務委員会(小林委員長)が開催され、「第3回理事会」の議案等について話し合われました。



第1回税制委員会

平成30年11月8日(木)12:00～  
朝日信用金庫西町ビル4階

税制委員会(栗原委員長)が開催され、平成31年度税制改正要望等について話し合われました。



第2回事業委員会

平成30年10月30日(火)11:00～  
朝日信用金庫西町ビル4階

事業委員会(常見委員長)が開催され、税を考える週間協賛「大型講演会」等について話し合われました。



税金クイズラリー

平成30年11月10日(土) 10:30～上野公園ポケットパーク



## 「山手線一周税務広報活動」

平成30年11月13日(火) 8:10～17:00  
山手線主要10駅周辺(上野公園ポケットパーク 12:45～13:45)

東法連「税を考える週間」協賛

東法連では「税を考える週間」に合わせ、昨年に引き続きアイドルグループとのコラボによる「山手線一周税務広報活動」を展開しました。この活動は、複数の法人会が参画して、共通の広報活動を実施するもので、アイドルグループ「全力少女R」と青年部会員が山手線主要駅10駅周辺で、税務広報物を配付しました。10,000部の広報物は予定時間内に全て配付し、広報活動効果は向上されたものと思われま



## キッズニア東京「TAX WEEK 2018」

11月12日～18日の間、「税を考える週間」関連行事として期間限定イベントでらぽーと豊洲にあるキッズニア東京に税務署ブースを開設しました。キッズニア東京における租税教育活動は今回で8回目となります。キッズニアは中学生以下を対象とした楽しみながら社会のしくみを学ぶことができる「こどもが主役の街」です。

現在100近いパビリオンがあり、それぞれその業界で名の知れた有名企業がバックアップし大人も関心するような職業体験ができるのですが、その中で「税務署」ブースでは税金について学んだのち、税務調査の仕事と広報官としてセミナーの講師をする2つの仕事体験ができます。子どもを連れて訪れた日も他の人気パビリオンに負けない人気ぶりでした。そのほかにも税金についてのクイズラリーや税金かるた大会も行われており、子どもに税を身近に感じてもらえる素晴らしいイベントではなかったかと実感致しました。 <写真・文 須賀青年副部長>



## 税を考える週間協賛

### 大型講演会

平成30年11月14日(水) 18:00～  
東天紅上野本店 3F 「鳳凰の間」

## 池谷裕二氏講演会

共催 公益社団法人上野法人会  
公益社団法人浅草法人会

脳を知って  
未来に活かす



池谷 裕二氏 ▶

今年度の税を考える週間協賛「大型講演会」は東京大学薬学部教授の池谷裕二氏をお招きして「脳を知って未来に活かす」というテーマで講演していただきました。池谷氏は脳の研究では医学界でも第一人者です。当日は325名と5年ぶりに300名を超える皆様にご参加いただきました。講演内容もとてもわかりやすく、聴講された方からは一様に「良い講演会でした」と高評価を得ました。



## 社会貢献活動



ご協力ありがとうございました

## 部会報告

### 第4回研修会

#### 「年末調整と法定調書の作成 及び 消費税の軽減税率制度等説明会」

[と き] 平成30年10月26日(金) 13:30～  
[と ころ] 朝日信用金庫西町ビル7階  
[講 師] 東京上野税務署 法人課税第二部門 平部祐子上席国税調査官他



### 源泉部会

#### 「年末調整のポイント」

[と き] 平成30年11月22日(木) 13:30～  
[と ころ] 朝日信用金庫西町ビル7階  
[講 師] 東京上野税務署 法人課税第二部門 平部祐子上席国税調査官



### 女性部会 第3回幹事会

【日時】平成30年12月5日(水) 17:00～  
【場所】ホテル「パークサイド」

女性部会(中立部会長)では、第3回幹事会を開催し、税に関する絵はがきコンクールや今後の事業について協議しました。



中立部会長

### 女性部会

#### 暮れの懇親会

【日時】平成30年12月5日(水) 18:00～  
【場所】ホテル「パークサイド」

女性部会(中立部会長)では、「暮れの懇親会」をホテル「パークサイド」にて開催。旬のお料理をいただき、本年の事業の締めくくりとしました。



中立部会長



乾杯: 森重副会長



締め: 吉田顧問

講演会

## 西郷隆盛という人

【日時】平成30年10月17日(水)18:00~19:00

【場所】朝日信用金庫西町ビル7階

### <はじめに>

現在、NHKの大河ドラマで「西郷どん」が放映されていますが、実は私、あまり見ておりません。見た人からの話を聞きますと、西郷さんが幕末に江戸城へ行ったとの事ですが、そのような事実はありません。ただ、ドラマですので面白いほうがいでしょうし、脚色があっても良いと思います。私もNHKや民放で時代考証をさせていただきましたが、全部理屈通りにやろうとすると、ドラマとしては無理があります。従って皆さんにも「西郷どん」を楽しんでご覧いただきたいと思いますが、ただしあれが全て本当の話だと思わないでください。さて西郷隆盛ですが、彼の思想・行動は明治維新の頃に大きく変わったと私は考えます。明治維新までの西郷さんは、悪く言えばテロリスト的なところが大変強いと思います。それが、明治維新の頃から人格円満になります。天を敬い、人を愛する「敬天愛人」の心境になっていくわけです。要は西郷という人物は二面性があると考えます。それが何故なのかという事は私にもわかりませんが、手掛かりだけはわかりますので、その辺りをお話したいと思います。

### <西郷と島津斉彬>

先ず、西郷は島津の時代、離島に2度流されます。これは流されたのではなく、1度目は島津藩の都合で行かされました。農民を管理し、記録などをとる「郡方書役」という代官の下働きのため行ったのです。ここで西郷が偉いのは農民の立場に立って、「藩がこんなに税金を取っているのは農民はやっていけない。藩政府は考え直すべきだ」という上書を藩主に提出するのです。ただしこれは駆け出しの人間がいう事なので、全く無視されてしまい、反対に上層部から睨まれてしまいます。その後、西郷は名君と言われる「島津斉彬」が藩主になってから、目を掛けられるようになります。篤姫が分家の島津家から斉彬の養女になり、その後近衛家の養女になって、13代将軍徳川家定に嫁入りますが、この時の薩摩藩としての一切の事務は西郷が任されています。如何に斉彬という人が西郷を買っていたかが伺い知れるところです。

### <西郷はテロリスト?>

1867年(慶応3年)10月に15代将軍徳川慶喜は大政奉還をします。慶喜の思惑としては、大政奉還をしても朝廷(官軍)は困るであろう、と踏んでいました。政治から遠ざかっている公家や藩での政治経験すらない、薩長の下級武士である西郷・大久保・木戸などに日本の政治などでき



講師

東叡山寛永寺 長脇 浦井正明先生

るわけがない、というのが慶喜の読みでした。そしてその読み通りにほどなく政権は慶喜の手に返ってきます。ただし、官軍側も体制を立て直し、慶喜に対し再度政権を返上するよう迫りました。そして、12月9日に朝廷の中にある小御所で所謂「小御所会議」が持たれました。ここでは「王政復古の大号令」の実現と徳川慶喜の処分について議論されます。この会議には幕府側からは松平春嶽、山内容堂などが、官軍側からは大久保利通や岩倉具視らが参加しており、西郷は会議には参加せず、廊下に控えていました。会議では山内容堂が「なぜこの会議に徳川慶喜を参加させ、意見を聞かないのか」と強硬に主張します。これに対し官軍側は「慶喜は賊軍である」と反論し、夕方から始まった会議は延々と続き、夜中になっても終わりません。そして休憩に入ったわけですが、そこで大久保と岩倉は西郷に事のいきさつを伝えます。その時西郷が「短刀一本あれば済む事ではないか」と言ったのは有名な話です。これは明らかにテロだと思えます。幕府側を黙らせるには短刀一本あれば済むという事です。言わば脅迫です。これを大久保と岩倉は人を通して松平や山内に伝えます。すると休憩後の会議では幕府側は何も抗弁しなくなり、岩倉達の言う通りに事が進みます。「反対すれば暗殺される」という大変無茶苦茶な感じさせたのです。そして慶喜には征夷大將軍職をはじめ、全ての職を返上させ、徳川家の800万石も召し上げるという乱暴な結論を出しました。慶喜は自ら謹慎すると言っているのに「朝敵」と決めつける。実に乱暴な事をしました。この時の西郷さんなどはどう見ても誉められない。一種のテロです。この点の西郷には私は「買えないな～」と思うわけです。またこの頃西郷は下総(千葉県)の豪農の息子である相楽総三という男に赤報隊(せきほうたい)という軍隊を任せます。そして相楽に江戸の争乱を仕掛けさせます。江戸市中に火を掛けさせたり、盗みを働かせたりします。そこで幕府側である山形の庄内藩士は業を煮やし、赤報隊の逃げ場所である薩摩藩邸を焼き討ちします。実は西郷はこれを待っていました。慶喜が江戸城で謹慎している時に、これを無視して幕府に対して兵を挙げることはできない。幕府側に何か暴力事件を起こさせたいと考えていたのです。そしてこれをきっかけに慶応4年1月に鳥羽伏見の戦いが始まり、西郷は勝利します。この時西郷は岩倉と相談して偽物の「錦の御旗」を掲げ、慶喜の戦意を喪失させたのです。鳥羽伏見の戦いのあと、西郷は相楽総三が率いる赤報隊に東山道(とうさんどう)を通り、関東に向かわせます。この時相良は天皇の領土となった800万石の年貢(税)を半減とすることを道中で伝えていきたいと申し出、岩倉や西郷はこれを許可します。しかし、20日程のちに西郷達は「あの話は取り消す」と言って、相良達に京都へ引き返すよう命令します。そして、あろう事

か赤報隊が諏訪に差し掛かった時に、なんと赤報隊全員を処刑してしまいます。その理由は「赤報隊は偽官軍である。税金を半額にするなどと勝手な作り話をして官軍の組織を乱したので処刑する」というものでした。この頃の西郷さんはいただけません。極論するとテロリストではないかと思うわけです。

## ＜西郷の思想～朱子学と陽明学＞

それでは何故西郷はこのような乱暴な行動をするようになったのか？それは儒教の考えに大きく左右されます。この時代、「朱子学」と「陽明学」という、相対する学問がありました。どちらも「格物致知」を重視していますが、この解釈が相対しています。朱子学では、物に至る＝保守的な考えであり、要は物をよく見ようという事です。これが陽明学では、物を匡す(ただす)＝現状を否定する、テロ的な思想に繋がります。西郷はいつからテロ的な考えを持つようになったか？それは西郷が最も尊敬してやまない、薩摩藩主の島津斉彬と水戸藩の儒臣である藤田東湖(とうこ)の影響が非常に強いと考えます。というのはこの二人は陽明学を推奨しており、西郷は彼らから相当陽明学を叩き込まれ、朱子学を学んだ西郷の思想を彼らが変えたのではないかと推察します。決定的な根拠はありませんが、そうでなければ、あんなに「農民のために」と言っていた優しい西郷が変わるわけではないのです。ところがその後、明治維新前後に西郷は急に以前の「敬天愛人」的な思想に戻ってきます。例えば西郷は慶応3年には「徳川慶喜だけは絶対に殺す」と言っていたのが、慶応4年2月には慶喜について「死一等を減ずる」という考えを新政府の中で示し、これに大久保・木戸ら全員が賛成し、慶喜は死罪を免れます。もうひとつ、旧幕府軍の急先鋒で、江戸の薩摩藩邸を焼き討ちした荘内藩に対し、西郷は処分として僅か2万石程度を召し上げただけでした。明治維新後、荘内藩の人々は「西郷は凄い人である」と賞賛し、持ち上げています。こういった西郷の思想は、親友であった勝海舟の影響が強かったのではないかと想像します。

## ＜新政府と西郷＞

明治維新直後、西郷は「もう何もやりたくない」と言い出し、薩摩に帰ってしまいます。ところが明治2年に大久保・岩倉といった明治政府の要人がヨーロッパ・アメリカに2年間視察に行きます。ここで西郷は大久保に乞われ、新政府の面倒を見るという事で、渋々東京に戻ります。この頃新政府は木戸孝允を中心として「版籍奉還」が実施されています。版籍奉還とは、藩主が治めている土地と人民を天皇に返すという事です。そして藩主には藩知事という職に任命し、実質の采配は藩知事に任せるというものでした。その後、木戸も海外視察に出ますが、西郷は次の政策として「廃藩置県」を断行します。廃藩置県とは藩知事を辞職させ、旧藩主の地位や身分を剥奪し、知事には新政府が任命した中央の役人を派遣するというものでした。これには旧藩主達の猛反対にあいます。ところが西郷は廃藩置県を成し遂げます。それは西郷でなければできなかった政策だと思います。実は西郷はこの時、明治天皇を守るという名目

で、のちの近衛師団(このえしだん)に当る強力な軍隊を組織し、これを後ろ盾にして明治4年7月に廃藩置県を成功させたのです。こうした西郷の動きを外遊先で聞いた大久保や岩倉は「このまま西郷に任せていては西郷の好きなようにやられてしまう」と慌てて、大久保・木戸は外遊を切り上げて日本に帰ってきます。そして西郷には「あとは我々に任せてくれ」と言います。そうすると西郷は面白くありません。帰国した新政府の面々は、豪勢な邸宅を構え、多額な給料を取り、贅沢な生活をするようになり、とても世の中を良くするための政治とは言えないと西郷は感じ、この辺りから大久保とは陰悪な仲になります。その顕著な出来事は明治6年の征韓論です。これは板垣退助が急先鋒でしたが、西郷の考えは彼とは少し違い「戦争を仕掛けるのではなく、自分が朝鮮半島に大使として出向き、話し合いで解決する」と唱えました。これは大久保・岩倉からの猛反対にあい、この案は潰されます。嫌気が差した西郷は鹿児島に下野しますが、これをきっかけに国内は不平藩士の反乱だらけになります。明治7年には新政府の中心人物であった江藤新平が佐賀の乱を勃発させ敗戦します。このような反乱がいろいろな所で起き、結局は西郷が担がれて旗揚げし、明治10年2月に13,000人で挙兵し、西南の役に入っていきます。西郷はこの年の9月、圧倒的な武器の差で、最期は城山に追い詰められ、被弾したのちに切腹することになります。享年49歳でした。

## ＜おわりに＞

西郷は没後もその人気は非常に高く、政府も無視はできませんでした。そこでご都合主義の明治政府は僅か5年後に西郷を復権させ、明治22年には正三位という位まで与えています。その後、上野の山に銅像を建立します。実は西郷さんの銅像(顔)について、似ているか否か、諸説があります。西郷は極端な写真嫌いですが彼の写真は1枚もありません。そこでイタリアのお雇い画家キヨッソーネが描いた肖像画をもとに銅像を作製しました。キヨッソーネは西郷の弟や従兄弟に取材し、デッサンを親族はじめ知人達に見せ、入念に取材しながら描き上げていきました。従って上野の西郷さんの顔は本人に似ていると思います。また上野の西郷さんが人気なのは、あの着流しと愛犬ツンを連れている姿にあると思います。故郷鹿児島にも軍服姿の西郷の銅像がありますが、あれは硬くて面白くありません。上野の着流し姿のほうが西郷さんのおおらかさを醸し出し、皆さんのお気に入りになっているのだと思います。



長時間に亘り、西郷隆盛に纏わる興味深い数々のお話しをいただきました。有難うございました。

# 青年部会報告

## 「税金ジュニアスクール」



今年で15回目となる青年部会(志賀吉典部会長)主催「税金ジュニアスクール」は今年度も台東区内小学校9校で実施いたします。11月に黒門小学校、12月に谷中小学校・平成小学校・根岸小学校で開催し、1月に大正小学校・上野小学校・金曾木小学校・東京小学校、2月に忍岡小学校での開催を予定しています。



黒門小学校

平成30年11月6日(火)  
10:40 ~ 11:25



谷中小学校

平成30年12月4日(火)  
10:40 ~ 11:25



平成小学校

平成30年12月14日(金)  
10:40 ~ 11:25



根岸小学校

平成30年12月18日(火)  
11:30 ~ 12:15



## 全法連主催 第32回法人会全国青年の集い 岐阜大会

平成30年11月8日(木)・9日(金)  
長良川国際会議場

「第32回 法人会全国青年の集い 岐阜大会」が、平成30年11月8日・9日に岐阜市長良川国際会議場メインホールにて開催されました。今回は全国から約2,500名の青年部会員が岐阜市に集結し、上野法人会からは佐藤担当副会長、冨坂顧問、志賀部会長をはじめ総勢14名で参加しました。この参加人数を見るだけでも全国青年の集いがいかに影響力があり、そして結束力の高い組織を構築しているかということが明白だと強く感じた大会でした。

会場周辺では物産展や飲食のブースが出展されており、岐阜の地酒をはじめ五平餅や鮎菓子といった岐阜の素晴らしい名産品に出会うことができました。また会場近くを流れる長良川は透き通った水が穏やかに流れ、時を忘れるかのごとく見とれてしまいました。

大会式典では、全法連はじめ、大会関係者の挨拶、租税教育活動や部会員増強について、各青年部会の取り組みの成果発表と表彰がありました。



その後、夫の両親が岐阜県郡上市出身の女優・紺野美沙子さんの記念講演があり拝聴致しました。1980年、慶應義塾大学在学中にNHK連続テレビ小説「虹を織る」のヒロイン役で人気を博し、「武田信玄」「あすか」など多数のドラマに出演されています。講演では女優業での経験や葛藤、様々な人間模様をお話されておりました。壇上で講演されている紺野美沙子さんはきらめくオーラを纏うように、そして優しい声で話されていたためか会場全員が一つ一つの言葉に聞き入るように耳を傾けておりました。

記念講演も大盛況のうちに終わり、大会式典が閉会。その後、会場を移し和太鼓演奏の大迫力と共に大懇親会

14:00~15:45 大会式典 16:15~17:30 記念講演  
【演題】「今私たちにできること  
~未来のために~」  
【講師】紺野 美沙子 氏



が開会されました。2,000人を超える参加者の大懇親会ということもあり、活気が溢れ大いに盛り上がりました。

大会の合間には、織田信長が天下統一の本拠地としていた岐阜城(稲葉山城)の見学を行いました。永禄10年(1567年)8月に織田信長が岐阜城を攻略し、この地方一帯を平定したという一説があり、どのような城を攻略したのか同じ日本人として非常に興味深く感じておりました。実際に目の当たりにして金華山(標高329m)の頂上に築城されていたということが分かり驚愕しました。現在はロープウェーが設置され岐阜城近くまでは難なく行くことができます。そこから岐阜城までは徒歩にて約10分の登山を行います。これだけでも現代人には不慣れな登山で息が上がってしまいますが、それをロープウェーもなしに城攻略をした戦国時代のはかり知れないパワーを感じ、ただただ驚くばかりでした。そして天守閣に到着し織田信長が見たであろう景色、そして心に抱いた「天下布武」という言葉に感慨深く見入り、考えさせられました。



末筆ではありますが、今回の大会参加にあたり多くの方にご尽力いただきましたこと、厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。この力強い岐阜の地にて大いに勉強し、青年部会の結束力を高められた2日間となりました。

<写真・文 関青年幹事>

# メディア業界 からみる 日本経済の展望と課題

【日 時】平成30年11月19日(月) 18:30~  
【ところ】朝日信用金庫西町ビル7階

＜講師＞TBSテレビ  
おつる しろ  
大鶴 史朗氏



11月19日、朝日信用金庫西町ビル7階にて上野法人会青年セミナーが開催されました。今回のセミナーは、講師にTBSテレビの大鶴史朗氏をお招きし、「メディア業界からみる日本経済の展望と課題」と題してご講演いただきました。

大鶴氏は1999年TBS入社。カメラマンとしてイラク戦争など海外取材、2005年からニューヨーク支局特派員を経験。巨大ハリケーン「カトリナ」の上陸、オバマ氏の大統領選挙戦や男性の乳がんについてなど様々な取材の経験を積んで帰国。2010年スタートの報道番組「Nスタ」で記者となり東日本大震災を取材。また番記者(バンキシャ)として内閣府や総務省で多くの政治家のかこみ取材をされました。また民間企業の仕事としては日立製作所と三菱重工との経営統合の破談や富士フィルムによるオリンパスの支援等の裏話を聞かせていただきました。報道の在り方、伝え方の重要性を悟った経験になったそうです。

次に世界経済について次のように語ってくれました。

1. 多極化の進展
2. アジアへの経済重視
3. 世界で拡大する国内格差

まず、アメリカ・EU中心の世界経済から中国・インド・ASEANの台頭、2030年にはGDPで中国がアメリカを抜くのは確実視されています。

2020年頃から日本のGDPはゼロ成長に陥り、30年にはGDP世界4位になる見込みだとの事です。インドとASEANが中国並みに成長し、中国を含めて世界経済の50%シェアを握ることになります。アジアシフトせざるを得ない時代です。TBSにおいてもアジアシフトを進めています。インドネシア・ベトナムの国営放送と提携し、TBSの80年代の番組を提供しています。風雲たけし城やSASUKE(海外ではニンジャウオーリヤ)、炎の体育会TVが人気コンテンツです。SASUKEはアメリカ、ロシアでも現地版があり、まさにグローバルな番組となっています。原点は韓国ドラマに負けるなどということで、今後はドラマ、バラエティ、地方創生番組など共同制作を進めていく予定です。

日本国内の2030年問題としてIT人材不足を取り上げています。AIが進化しても単純労働が減り人手不足が解消するわけでもなく、むしろ78万人のIT人材が不足します。

今自覚すべき事として「日本はIT先進国ではない」。33の国と地域で「日本人は世界一のスキル不足である」という評価です。大学にプログラミング学科が必須になり人材育成を進めていますが、優秀な新卒のインド人ITプログラマーを日本企業が獲得するなどの動きが盛んになっています。アメリカのトランプ政権が移民排除を強行しているうちが、日本にとってはチャンスとみる向きがあります。是非優秀なITプログラマーが日本を選択して働いてもらいたいものです。ハイテク製品2025というものがあり、アメリカと貿易戦争をしている最中ですが、中国政府がすべてのハイテク製品を中国で作る計画です。もはや「中国は世界の工場」の時代ではないのです。

テレビ業界の話もしていただきました。拡大鏡のハズキルーベがCMを席卷しているように高齢化の波は来ています。大相撲本場所中は視聴率が相撲へ流れるため民放では力を入れず挑戦的な番組を編成したりしています。しかしながら、「高齢者を疑え」と他局のZIPではあえて若者向けの情報を増やすことで若者から支持を受け好調を維持しているようです。

黒船来航GAF(A)の時代がテレビ業界に来ています。グーグル、アップル、フェイスブック、アマゾンの頭文字をとりGAF(A)。創造的破壊をするデジタルディストラクション。既存ビジネスを駆逐していく人たちのことを意味し、テレビや新聞などメディアも新しい戦いの時代が始まっています。就職人気ランキングでも、マスコミの人気は下落しており、業界共通の課題となっています。マスコミも主力以外に多様なビジネス展開するなど、ニッチの人たちに向けて新しいサービスを提供し、流行るとマスへもっていく。マスメディアと言われながら、やってる事はマスではないという悲しい現実もあり、ニッチを狙ってまたマスへ戻るそんな活動をしている状況です。



最後に現代のネット社会における意見をお話いただきました。勝手な事を言いたい放題したり、人権や倫理に欠如したものが横行したり、フェイクニュースが事実のように伝わったりと子供の未来が危ないと感じます。精度の高い新聞を読むこと、多様な意見の収集を図りつつも、家族や友人と会話して頭を整理することが大切であり、年上や近所の人と話をアウトプットをどんどんして自ら表現ができて方向性があう。知らない情報、興味のないものを伝えるのがマスメディアの役割だと思います。マスコミの社会的使命は皆様の目であり、権力を監視する番犬でなければいけないと思います。改めて報道の大切さを感じた講演でした。

＜文 鈴木青年幹事＞

平成30年度 公益社団法人上野法人会・女性部会

主催：上野法人会  
後援：国税庁

# 税に関する絵はがきコンクール

女性部会（中立部会長）では、税に関する絵はがきコンクールを開催いたしました。  
台東区内小学校9校の6年生を対象に募集し、602作品の応募がありました。

入選作品  
発表！

## 東京上野税務署長賞



篠崎茉理乃さん（大正小学校）

## 上野法人会長賞



島村佳歩さん（根岸小学校）

## 台東区長賞

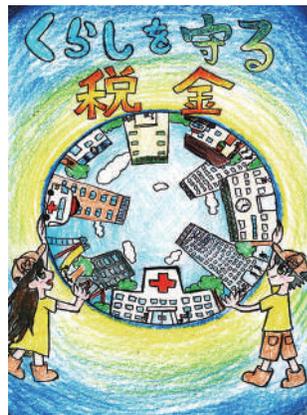


堀内竣太さん（谷中小学校）

## 女性部会長賞 (2作品)



伴梨彩子さん（忍岡小学校）



森美結さん（東泉小学校）

## 台東都税事務所長賞



川原香桃さん（上野小学校）

## 優秀賞

(優秀賞：五十音順)



合川仕基人さん（上野小学校）



相川瑠沙さん（谷中小学校）



飯島陽光さん（平成小学校）

優秀賞



遠藤みのりさん (金曾木小学校)



大川真凜さん (根岸小学校)



葛綿朋宏さん (平成小学校)



河野怜央さん (黒門小学校)



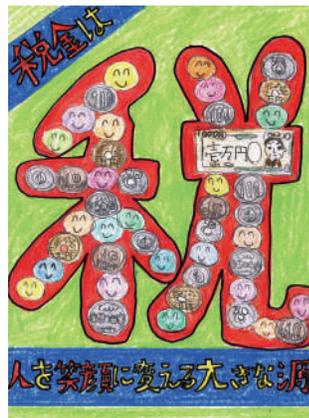
坂下潤さん (金曾木小学校)



関根聡咲さん (大正小学校)



高田一真さん (根岸小学校)



竹谷花里奈さん (黒門小学校)



橋本昌樹さん (黒門小学校)



眞金康宏さん (東泉小学校)



松本明純さん (金曾木小学校)



道山徹之さん (忍岡小学校)

## 税務署からのお知らせ

## 平成30年分 確定申告について

台東区の方の申告書作成会場を

平成31年2月18日(月)～

東京上野税務署内

に開設します。

(会場は、東京上野税務署・浅草税務署の合同申告書作成会場です。)

※浅草税務署内に申告書作成会場はありません

※平成31年2月15日(金)  
以前は、申告書作成会場は  
ありません

【期 間】 平成31年2月18日(月)～3月15日(金)(土、日を除きます。)  
《3月11日以降は、特に混雑しますので、ご来署はお早めをお願いします。》

【時 間】 〈受付〉午前8時30分から午後4時まで(提出は午後5時まで)  
〈相談〉午前9時15分から午後5時まで

【場 所】 台東区池之端1-2-22 上野合同庁舎『東京上野税務署(6階)』

☆ 作成会場が混雑している場合は受付を早めに締め切ることがあります。

☆ 浅草税務署管内の方で、申告書の提出のみの方は、浅草税務署にお持ちいただくか、税務署事務処理センター(〒110-8655 台東区池之端1-2-22 上野合同庁舎 東京上野税務署内)宛てに郵送にてご提出ください。

☆ 平成30年分の申告・納税期限等は次のとおりです。

申告の種類	申告・納税期限	振替納付日
所得税及び復興特別所得税	3月15日(金)	4月22日(月)
個人事業者の消費税及び地方消費税	4月1日(月)	4月24日(水)
贈与税	3月15日(金)	

☆ 納税は、振替納税をご利用ください。ご利用には「**預貯金口座振替依頼書**」を、**上記の納税期限までに**税務署又は金融機関の窓口に**提出**していただく必要があります。なお、**贈与税には振替納税はありません。**

## 閉庁日の対応について

東京上野税務署では、土曜日・日曜日には執務を行っていませんが、**平成31年2月24日、3月3日**の日曜日に限り、**東京国税局**で確定申告書作成のアドバイス等を行います。

**東京国税局** 中央区築地5-3-1 (1階会議室)

〈受付時間〉 午前8時30分から午後4時まで ▶ 都営地下鉄大江戸線 築地市場駅 A2・A3出口 徒歩1分  
〈相談時間〉 午前9時15分から ▶ 東京メトロ日比谷線 東銀座駅 3・5・6番出口 徒歩7分  
▶ 東京メトロ日比谷線 築地駅 1・2番出口 徒歩8分

## 申告書にはマイナンバーの記載が必要です！

平成28年分以降、所得税及び復興特別所得税・消費税及び地方消費税・贈与税の申告書は、税務署へ提出する都度、マイナンバー(個人番号)の記載と、本人確認書類の提示又は写しの添付が必要です。

《本人確認書類の例》

① **マイナンバーカード(個人番号カード)のみ**(【番号確認書類】と【身元確認書類】を兼ねています。)

② **通知カードなど【番号確認書類】+運転免許証や公的医療保険の被保険者証など【身元確認書類】**

※1 郵送にて申告書を提出する場合は、①の写し(表裏両面)又は②の写しを添付してください。

※2 ご自宅からe-Taxで送信する場合は、本人確認書類の提示又は写しの提出は不要です。



〔お問合せ先〕 東京上野税務署(所得税・消費税) 3821-9001(代) 台東都税事務所(個人事業税) 3841-1271(代)  
浅草税務署(所得税・消費税) 3862-7111(代) 台東区役所(個人住民税) 5246-1103～5



新年あけましておめでとうございます  
2019年もクイズにチャレンジ！何問できるかな♪



# 2019新春 税金クイズ

**酉**

消費税の税率が10%に引き上げられるのは、いつからでしょうか？

① 平成31年4月1日  
② 平成31年7月1日  
③ 平成31年10月1日  
(2019年)



**午**

日本で消費税が始まったのはいつからでしょうか？

① 江戸時代  
② 昭和  
③ 平成



**卯**

平成31年1月7日から日本から出国する旅客の国際観光旅客税は出国1回いくらでしょうか？

① 1,000円  
② 2,000円  
③ 3,000円



**子**

お年玉に税金はかかるでしょうか？

① かかる  
② からない  
③ 金額による



**戌**

納付された税金はどこで保管されているでしょうか？

① 日本銀行  
② 国税局の金庫  
③ 財務省の金庫



**未**

消費税の税率10%への引き上げと同時に軽減税率制度が導入されますが、次のうち軽減税率の対象とならないものはどれでしょうか？

① スポーツ新聞の定期購読  
② コンビニのビール  
③ ハンバーガーのテイクアウト



**辰**

平成31年1月現在、確定申告をスマートフォン等でできるでしょうか？

① ×  
② ○



**丑**

収入印紙の券種で最高額はいくらでしょうか？

① 4,000円  
② 60,000円  
③ 100,000円



**亥**

2019



**申**

平成31年1月現在で所得税の還付申告ができるのは何年分まででしょうか？

① 平成25年分  
② 平成26年分  
③ 平成27年分



**巳**

受注急増で、連日残業をした都度支給した夜食は、現物支給として課税しなければならぬでしょうか？

① ×  
② ○



**寅**

次のうち存在しないものはどれでしょうか？

① 白色申告  
② 赤色申告  
③ 青色申告



- 〈子〉③金額による  
1人の人が1年間にもらった財産の合計額から基礎控除額110万円を差し引いた残りの額に対して贈与税がかかります。
- 〈丑〉③100,000円  
現在31の券種があり最高額は100,000円です。
- 〈寅〉②赤色申告  
青色申告の承認を受けた事業者や法人がする申告を青色申告。それ以外を白色申告と言います。
- 〈卯〉①1,000円  
観光先進国実現に向けた観光基盤の拡充・強化を図るための恒久的な財源を確保するために、創設されました。原則、特別徴収義務者である船舶又は航空会社が、チケット代金に上乘せする等の方法で徴収し、これを国に納付するものです。
- 〈辰〉①○  
平成31年(2019年)1月から所得税の確定申告をすることができます。
- 〈巳〉②×  
連日であっても、残業したことにより支給する食事については、課税する必要はありません。(関係法令等)所基通36-24
- 〈午〉③平成 平成元年から消費税がスタートしました。
- 〈未〉②コンビニのビール  
お酒は軽減税率の対象になりません。
- 〈申〉②平成26年分  
確定申告を提出する義務のない人でも、給与等から源泉徴収された所得税額や予定納税をした所得税額が年間の所得金額について計算した所得税額よりも多いときは、確定申告をすることによって、納め過ぎの所得税の還付を受けることができます。この申告を還付申告といいます。還付申告書は、確定申告期間とは関係なく、その年の翌年1月1日から5年間提出することができます。
- 〈酉〉③平成31年(2019年)10月1日  
平成31年(2019年)10月1日からです。
- 〈戌〉①日本銀行  
税務署や郵便局で納められた税金は、国の預金先である日本銀行に預けられます。

※いずれも平成30年4月1日現在法令等によります。  
※平成31年分以降の元号の表示につきましては、便宜上、平成を使用するとともに西暦を併記しております。

表紙 《新春対談》 題字：広報委員 井田智佐子 揮毫

■平成31年1月発行 ■発行人 広報委員会 委員長 木村雄二 ■発行所 公益社団法人上野法人会  
(〒110-0015 台東区東上野1-2-1 朝日信用金庫西町ビル5階 TEL5818-1151 FAX5818-1141)

# 地元の応援団 朝日。

チーム朝日が  
全力で応援します!!



街の鼓動に敏感です

朝日信用金庫

本店 / 東京都台東区台東2-8-2 本部 / 東京都千代田区東神田2-1-2